



## 新年のご挨拶

～80周年に向けて～



西武健康保険組合  
理事長 新田 力

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆さま、ならびにご家族の皆さまにおかれましては、すこやかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより西武健康保険組合の事業運営に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず、皆さまのご支援・ご協力のおかげで、本年11月、当組合は設立80周年を迎える節目の年でございます。80年間という歴史の中で培ったノウハウを生かし、未来に向けて大きく飛躍する一年でもございますので、今年も変わらぬご支援・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年12月2日に健康保険証が廃止され、マイナ保険証または資格確認書に全面移行されました。加入者の皆さまのご協力もあり、大きなトラブルもなく運用開始をすることができましたが、まだ当組合ではマイナ保険証登録率78.2%、マイナ保険証利用率では24.5%となっております。従前よりお伝えしておりますが、今後はマイナ保険証が基本となりますので、ぜひご対応をお願いいたします。

また、当組合の2024年度決算については、すでにSmile Lifeでもご報告しておりますが、健康保険料収入が前年度と比較して5億2,000万円増加しました。これは皆さまおよび各事業主のご努力のおかげで給与、賞与が増加したことが大きな要因です。収支差引額も7億4,000万円の黒字となり、別途積立金に繰り入れることができました。現在、政府では現役世代の社会保険料負担軽減と手取りの増加が内需拡大につながると取り組んでいます。その流れのなかで、主に中小企業が加入する協会けんぽでは保険料率の引き下げを検討との新聞報道がありました。当組合においても別途積立金等の財政基盤をさらに強化させ、可能な限り皆さまの負担を軽減できるような施策を進めてまいりたいと考えております。

同時に当組合自体の運営コスト削減にも引き続き取り組んでまいります。昨年より本稼働になったリフレッシュサポートや人間ドック、郵便検診等の補助金申請が「健康エール」や「Pep Up」などのICTツールを活用した運用になり、利用者の皆さまには一時期のご不便をおかけいたしました。利便性向上を図ることができました。引き続き事業運営の軽減を目指したDXの取り組みの一環としてご理解をお願い申し上げます。

さらに、皆さまの健康づくりをサポートする健康事業(保健事業)についても新しい視点で様々なメニューを提供してまいります。西武グループでは年明けから「西武グループウォーキングラリー」を開催します。恒例となった当組合の新春開運ウォークと合わせて、ぜひ健康増進に役立てていただければ幸いです。

最後になりますが、昨年には当組合を少しでも身近に感じていただくよう、皆さまにも参加いただいて新しいキャラクター「ポッさん」も誕生しました。本年もご期待に沿えるよう努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

以上